

## 2022年度実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

【大学】専門科目

講義名称	代表教員	単位数	科目分類名	対象学科	実務との関連
研究演習Ⅰ 根城ゼミ	根城 隆幸	2	専門教育科目	地域経営学科	高等学校の商業科教諭として青森県内の高等学校や県教育委員会に勤務。 実務経験をもとに商業教育の実務について指導する。
研究演習Ⅱ 根城ゼミ	根城 隆幸	2	専門教育科目	地域経営学科	高等学校の商業科教諭として青森県内の高等学校や県教育委員会に勤務。 実務経験をもとに商業教育の実務について指導する。
研究演習Ⅲ 根城ゼミ	根城 隆幸	2	専門教育科目	地域経営学科	高等学校の商業科教諭として青森県内の高等学校や県教育委員会に勤務。 実務経験をもとに商業教育の実務について指導する。
研究演習Ⅳ 根城ゼミ	根城 隆幸	2	専門教育科目	地域経営学科	高等学校の商業科教諭として青森県内の高等学校や県教育委員会に勤務。 実務経験をもとに商業教育の実務について指導する。
中小企業・ベンチャー企業論	堤 静子	2	専門教育科目	地域経営学科	マーケティング会社の経営者としての起業経験や国や県の起業支援の経験をもとにした話をする
マーケティング論	堤 静子	2	専門教育科目	地域経営学科	マーケティング会社の経営者として各種マーケティング支援や調査・分析に携わった経験をもとに、 企業や消費者の行動、各種調査分析について話をする
地域マーケティング	堤 静子	2	専門教育科目	地域経営学科	マーケティング会社の経営者として、様々な市町村でのマーケティング手法による 地域活性化事業に携わった経験をもとに、地域課題解決手法や各種マーケティング手法の話をする
消費者行動論	堤 静子	2	専門教育科目	地域経営学科	マーケティング会社の経営者として各種マーケティング支援や調査・分析に携わった経験をもとに、 企業や消費者の行動、各種調査分析について話をする
水産経済論	鶴見 浩一郎	2	専門教育科目	地域経営学科	新規水産物である養殖フジツボの育成事業に関するセルラボ株式会社の社主として、 水産事業に係わった知見を活かして、水産物に係わる市場・流通・加工についての知識を得るために、 わが国の水産物市場（マーケット）の構造と特質、水産物の流通システムとその変容、 水産加工業の業態などを説明することができるよう講義する。
商業科教育法A	根城 隆幸	2	教職に関する専門科目	地域経営学科	高等学校商業科の教諭として、青森県内の高等学校や県教育委員会に勤務。 実務経験をもとに商業教育の実務について指導する。
商業科教育法B	根城 隆幸	2	教職に関する専門科目	地域経営学科	高等学校の商業科教諭として青森県内の高等学校や県教育委員会に勤務。 実務経験をもとに商業教育の実務について指導する。
情報科教育法A	根城 隆幸	2	教職に関する専門科目	地域経営学科	高等学校の商業科教諭として青森県内の高等学校や県情報処理教育センター等に勤務。 実務経験をもとに情報教育の実務について指導する。
情報科教育法B	根城 隆幸	2	教職に関する専門科目	地域経営学科	高等学校の商業科教諭として青森県内の高等学校や県情報処理教育センター等に勤務。 実務経験をもとに情報教育について指導する。

講義名称	代表教員	単位数	科目分類名	対象学科	実務との関連
生命と倫理	高橋 正知	2	専門教育科目	人間健康学科	高橋正知の担当分：大学院勤務の実務経験を活かして職業と倫理、生命の誕生と尊厳、患者の権利と医療現場、障害者の尊厳、先天的異常に対する考え方、安楽死、尊厳死、出生前診断と人工妊娠中絶、グリーフケア、人生最終段階のケア・緩和ケア、臓器移植と倫理について教授する。 井川昭宏の担当分：宗教学、倫理学の講義経験を活かし、倫理学も概論、人間の生死、ホスピスケア、スピリチュアルケア等について教授する。
健康管理論	遠藤 守人	2	専門教育科目	人間健康学科	産業界や学校医としての実務経験をもとに、健康管理の実際について話をする。
医学一般	遠藤 守人	2	専門教育科目	人間健康学科	医師として病院に勤務。実務経験をもとに健康障害時の主な症候について話をする。
医学一般Ⅱ	遠藤 守人	2	専門教育科目	人間健康学科	医師として病院に勤務。実務経験をもとに主な疾患の概要と対処法について話をする。
精神保健	米田 政葉	2	専門教育科目	人間健康学科	【大木】2ヶ所の民間の精神科病院において、ソーシャルワーカーとしての勤務経験がある。 実務経験をふまえて、精神保健の内容・目的について説明し、昨今において求められる地域精神保健施策のもとで展開される具体的な活動について紹介する。
研究演習Ⅰ 吉田守実ゼミ	吉田 守実	2	専門教育科目	人間健康学科	社会福祉協議会での実務経験をもとに研究演習との関わりについて話をする。
研究演習Ⅱ 吉田守実ゼミ	吉田 守実	2	専門教育科目	人間健康学科	社会福祉協議会での実務経験をもとに研究と現場との関わりについて話をする。
研究演習Ⅲ 吉田守実ゼミ	吉田 守実	2	専門教育科目	人間健康学科	社会福祉協議会での実務経験をもとに現場との関わりについて話をする。
研究演習Ⅳ 吉田守実ゼミ	吉田 守実	2	専門教育科目	人間健康学科	社会福祉協議会での実務経験をもとに現場との関わりについて話をする。
研究演習Ⅴ 吉田守実ゼミ	吉田 守実	2	専門教育科目	人間健康学科	社会福祉協議会での実務経験をもとに現場との関わりについて話をする。
研究演習Ⅵ 吉田守実ゼミ	吉田 守実	2	専門教育科目	人間健康学科	社会福祉協議会での実務経験をもとに、研究演習レポートについて現場での意義と関わりについて話をする。
水泳	下田 尋通	1	専門教育科目	人間健康学科	プールを含めた体育施設管理に携わる者として、施設管理で培った知識と選手時代の経験と指導者としての経験を活かし、泳力向上だけでなく安全管理も踏まえた教育者としての知識習得に向けて講義をする。
栄養指導論	佐藤 千恵子	2	専門教育科目	人間健康学科	栄養士として企業に勤務。栄養相談等の実務経験をもちに栄養についての講義を担当。
健康相談活動の理論および方法	小野 富美子	2	専門教育科目	人間健康学科	看護教諭として高等学校に勤務経験あり。実務経験をもちに講義を行う。
学校保健（学校安全を含む）	小野 富美子	2	専門教育科目	人間健康学科	看護教諭として高等学校に勤務経験あり。実務経験をもちに講義を行う。
食生活論	佐藤 千恵子	2	専門教育科目	人間健康学科	栄養士として企業に勤務。実務経験をもちに食生活の現状について話をする。
薬理概論	寺田 淳	2	専門教育科目	人間健康学科	薬剤師として、大学付属病院に勤務。薬剤部及び治験管理室での実務経験をもちに、臨床における重要な薬について話をする。
児童心理学	坂本 玲子	2	専門教育科目	人間健康学科	幼稚園副園長として勤務した実務経験をもちに幼児期の子どもの実態について話をする。
ヘルスカウンセリング	瀧澤 志穂	2	専門教育科目	人間健康学科	公認心理師、臨床心理士として教育・福祉領域での実務経験をもちに、カウンセリングの役割と技法について講義を行う。
現代社会と福祉Ⅰ	吉田 守実	2	専門教育科目	人間健康学科	福祉活動専門員（コミュニティソーシャルワーカー）として社会福祉協議会に勤務。実務経験をもちに、社会福祉の発展過程、基本理念、基本原理、社会福祉士との関連について話をする。
社会福祉の原理と政策Ⅰ	吉田 守実	2	専門教育科目	人間健康学科	福祉活動専門員（コミュニティソーシャルワーカー）として社会福祉協議会に勤務。実務経験をもちに、社会福祉の発展過程、基本理念、基本原理、社会福祉士との関連について話をする。
社会福祉の原理と政策Ⅱ	赤羽 卓朗	2	専門教育科目	人間健康学科	社会福祉の原理をめぐる思想・哲学と理論を理解するための科目であり、ソーシャルワーカーとして業務を行う場合の、基本的な知識理解を深める科目である。特に、福祉政策を捉える基本的な視点として、概念や理念を理解するとともに、人々の生活上のニーズと福祉政策の過程を結びつけて理解する。また、福祉政策の動向と課題を踏まえた上で、関連施策や包括的支援について理解する。福祉政策についての国際比較を通じて、我が国の福祉政策の特徴についても検討を行う。
社会保障	吉田 守実	2	専門教育科目	人間健康学科	福祉活動専門員（コミュニティソーシャルワーカー）として社会福祉協議会に勤務。実務経験をもちに、今日の貧困をめぐる実態と社会保障の果たす役割について話をする。
社会調査の基礎	堤 静子	2	専門教育科目	人間健康学科	マーケティングリサーチ会社の経営者として各種マーケティング支援や調査・分析に携った経験をもとに、各種調査・分析について話をする
社会福祉調査の基礎	堤 静子	2	専門教育科目	人間健康学科	マーケティングリサーチ会社の経営者として各種マーケティング支援や調査・分析に携った経験をもとに、各種調査・分析について話をする
地域福祉論	吉田 守実	2	専門教育科目	人間健康学科	社会福祉協議会での実務経験をもちに、地域福祉活動の現状と課題を踏まえて講義をする。
福祉行財政と福祉計画	吉田 守実	2	専門教育科目	人間健康学科	福祉活動専門員（コミュニティソーシャルワーカー）として社会福祉協議会に勤務。実務経験をもちに、福祉行財政と福祉計画が人々の生活にいかにか寄与しているかについて話をする。
障害者福祉論	大木 えりか	2	専門教育科目	人間健康学科	精神科病院のソーシャルワーカーおよび知的障害者福祉法下の旧体系サービスにもづく通所授産施設の生活支援員としての実践経験がある。障害のある人の支援において最も重要であるエンパワメントの概念を中核としたソーシャルワークについて、実務経験から蓄積された知見をもとに講義する。

児童福祉論	加藤 勝弘	2	専門教育科目	人間健康学科	昭和49年4月～昭和52年8月まで東京都福祉保健局主事として、東京都立児童福祉施設（障害児・者入所施設、児童養護施設）での指導員を経験した。 筑波大学心理・教育相談室（大塚地区）にて、非常勤相談員を平成8年～平成11年まで3年間経験し、主として障害のある児童の保護者及び関係保育・教育機関の担当教職員の相談に従事した。 また、平成25年には、新潟市児童相談所にて虐待対策係に所属し、家庭支援相談員として被虐待児を多数保護し、保護者に対する相談・指導を担当した。また、その後2年半にわたって東京都八王子児童相談所保護所にて、学習指導員として主に被虐待児童とかかわった。障害者施設や児童相談所等の勤務経験の中からできるだけ多くの事例を紹介し、学生の興味関心を引き出すような授業を構成したい。
公的扶助論	吉田 守実	2	専門教育科目	人間健康学科	福祉活動専門員（コミュニティソーシャルワーカー）として社会福祉協議会に勤務。 実務経験をもとに、今日の貧困をめぐる実態と公的扶助の果たす役割について話をする。
保健医療サービス	大木 えりか	2	専門教育科目	人間健康学科	2ヶ所の民間の精神科病院において、ソーシャルワーカーとしての勤務経験がある。 実務経験をふまえて、開発的・予防的視点から展開する質の高い保健医療サービスの実践について紹介する。 そのうえで、医療ソーシャルワークの現場において不可欠となる多職種連携やチームアプローチの意義とスキルについて講義する。
権利擁護と成年後見制度	赤羽 卓朗	2	専門教育科目	人間健康学科	地方公務員として福祉行政実務に携わった経験をもとに、社会福祉援助において必要となる法律知識を解説するとともに、法律を活用しながら、個々の事案について柔軟かつ的確に判断する方途について学びを深めたい。 また、社会福祉士として専門職後見を受任した体験、法人後見を実施している特定非営利活動法人での活動経験から、社会福祉士が成年後見活動とどのようななかかわりを有し、現在、どのような役割が期待されているか、実例や実務をもとに講義を展開する予定である。
就労支援サービス	大木 えりか	2	専門教育科目	人間健康学科	障害者職業センターにおいて、職業カウンセラーとして勤務し、障害のある人の職業評価に携わる。 あわせて、社会福祉協議会のコミュニティソーシャルワーカーとして、いわゆる「8050」といわれる世帯の要援護者への就労問題にもかかわる。 実務経験もふまえて、一般就労、福祉的就労、いま最も注目されているソーシャルファーム等の制度・政策をとりあげ、就労支援を実践する社会福祉士の専門性について講義する。
更生保護制度	大木 えりか	2	専門教育科目	人間健康学科	担当教員は、精神科ソーシャルワーカーの勤務歴があり、措置入院の患者に対する支援を実践し、司法福司に関連する分野に携わった経験がある。
相談援助演習Ⅳ	吉田 守実	2	専門教育科目	人間健康学科	社会福祉協議会における実務経験をもとにした事例検討を行う。
介護概論	高橋 英成	2	専門教育科目	人間健康学科	介護福祉士、社会福祉士として活動してきた実務経験から、介護という視点を通して、若いなどの健康に関する話をしていく。
地域福祉と包括的支援体制Ⅰ	大木 えりか	2	専門教育科目	人間健康学科	大阪市内の社会福祉協議会において、コミュニティソーシャルワーカーとして1年間勤務した経験がある。
社会保障Ⅰ	吉田 守実	2	専門教育科目	人間健康学科	福祉活動専門員（コミュニティソーシャルワーカー）として社会福祉協議会に勤務。 実務経験をもとに、今日の貧困をめぐる実態と社会保障の果たす役割について話をする。
障害者福祉	大木 えりか	2	専門教育科目	人間健康学科	精神科病院のソーシャルワーカーおよび知的障害者福祉法下の旧体系サービスにもつく通所授産施設の生活支援員としての実践経験がある。 障害のある人の支援において最も重要であるエンパワメントの概念を中核としたソーシャルワークについて、実務経験から蓄積された知見をもとに講義する。
児童・家庭福祉	加藤 勝弘	2	専門教育科目	人間健康学科	昭和49年4月～昭和52年8月まで東京都福祉保健局主事として、東京都立児童福祉施設（障害児・者入所施設、児童養護施設）での指導員を経験した。 筑波大学心理・教育相談室（大塚地区）にて、非常勤相談員を平成8年～平成11年まで3年間経験し、主として障害のある児童の保護者及び関係保育・教育機関の担当教職員の相談に従事した。 また、平成25年には、新潟市児童相談所にて虐待対策係に所属し、家庭支援相談員として被虐待児を多数保護し、保護者に対する相談・指導を担当した。また、その後2年半にわたって東京都八王子児童相談所保護所にて、学習指導員として主に被虐待児童とかかわった。 障害者施設や児童相談所等の勤務経験の中からできるだけ多くの事例を紹介し、学生の興味関心を引き出すような授業を構成したい。
保健医療と福祉	大木 えりか	2	専門教育科目	人間健康学科	2ヶ所の民間の精神科病院において、ソーシャルワーカーとしての勤務経験がある。 実務経験をふまえて、開発的・予防的視点から展開する質の高い保健医療サービスの実践について紹介する。 そのうえで、医療ソーシャルワークの現場において不可欠となる多職種連携やチームアプローチの意義とスキルについて講義する。
権利擁護を支える法制度	赤羽 卓朗	2	専門教育科目	人間健康学科	地方公務員として福祉行政実務に携わった経験をもとに、社会福祉援助において必要となる法律知識を解説するとともに、法律を活用しながら、個々の事案について柔軟かつ的確に判断する方途について学びを深めたい。 また、社会福祉士として専門職後見を受任した体験、法人後見を実施している特定非営利活動法人での活動経験から、社会福祉士が成年後見活動とどのようななかかわりを有し、現在、どのような役割が期待されているか、実例や実務をもとに講義を展開する予定である。

講義名称	代表教員	単位数	科目分類名	対象学科	実務との関連
看護教育のための生物基礎	高橋 正知	1	専門教育科目	看護学科	高橋正知担当分として大学病院勤務の実務経験を活かし、基礎生物学について教授する。
生命と倫理（看護学科）	高橋 正知	2	専門教育科目	看護学科	高橋正知の担当分について：大学病院勤務の実務経験を活かし、職業と倫理（看護倫理、守秘義務、インフォームド・コンセント）、生命の誕生と尊厳、患者の権利と医療現場、障害者の尊厳、先天的異常に対する考え方、安楽死、尊厳死、出生前診断と人工妊娠中絶、グリーフケア、終末期医療について教授する。 井川昭弘の担当分について：宗教学、倫理学の講義経験を生かして倫理学の概念、ヒトの生死、ホスピスケア、スピリチュアルケア等について教授する。
解剖生理学Ⅰ	高橋 正知	2	専門教育科目	看護学科	高橋正知：大学病院勤務の実務経験を活かし、人体のしくみについての基本的な知識と、血液系、循環器系、呼吸器系、消化器および腎・泌尿器系の解剖と生理について教授する。
解剖生理学Ⅱ	高橋 正知	2	専門教育科目	看護学科	高橋正知担当分：大学病院勤務の実務経験を活かし、人体のしくみについての基本的な知識と、血液系、循環器系、消化器系および呼吸器系の解剖と生理について教授する。
病態学Ⅰ	高橋 正知	2	専門教育科目	看護学科	遠藤守人の担当分として大学病院勤務の実務経験を活かし、疾病の原因や疾病による身体の変化などについて教授する。 高橋正知の担当分として大学病院勤務の実務経験を活かし、疾病の症状、診断、検査および予防について教授する。
病態学Ⅱ	高橋 正知	2	専門教育科目	看護学科	高橋正知担当分として大学病院勤務の実務経験を活かし、血液疾患の総論と各論について教授する。 遠藤守人担当分として大学病院勤務の実務経験を活かし、体温測定、発熱の病態および不明熱について教授する。
病態学Ⅲ	高橋 正知	2	専門教育科目	看護学科	藤井一晃担当分として大学病院勤務の実務経験を活かし、整形外科疾患の総論と各論について教授する。 遠藤守人担当分として大学病院勤務の実務経験を活かし、代謝疾患（糖尿病）と血圧測定（演習）について教授する。 高橋正知担当分として大学病院勤務の実務経験を活かし、内分泌疾患、肥満の病態および水分の異常などについて教授する。
病態学Ⅳ	高橋 正知	2	専門教育科目	看護学科	遠藤守人担当分として大学病院勤務の実務経験を活かし、腎疾患（総論・各論）について教授する。 山内崇生担当分として大学病院勤務の実務経験を活かし、泌尿器科疾患について教授する。 高橋正知担当分として大学病院勤務の実務経験を活かし、皮膚疾患と眼疾患について教授する。 遠藤守人担当分として大学病院勤務の実務経験を活かし、皮膚疾患の各論について教授する。 深澤隆担当分として大学病院勤務の実務経験を活かし、精神疾患について教授する。 田名部茂担当分として大学病院勤務の実務経験を活かし、精神疾患について教授する。 吉田洋一担当分として一般病院勤務の実務経験を活かし、口腔疾患について教授する。
日常生活援助論 Aクラス	久保 宣子	2	専門教育科目	看護学科	看護師として総合病院に勤務。臨床経験をもとに具体的な事例を交えながら援助技術について理解が深まるように助言する。
回復促進援助論 Aクラス	久保 宣子	2	専門教育科目	看護学科	看護師として総合病院に勤務。臨床経験をもとに具体的な事例を紹介しながら援助技術の基本を教える。
看護過程論	小沢 久美子	2	専門教育科目	看護学科	看護師として総合病院に勤務。臨床経験をもとに看護展開の基礎について理解が深まるように教育する。
ヘルスアセスメント	小沢 久美子	1	専門教育科目	看護学科	看護師として総合病院に勤務。臨床経験をもとに具体的な事例を紹介しながらヘルスアセスメントの実際を解説する。
看護倫理	小野 恵智子	1	専門教育科目	看護学科	急性期病院での臨床経験をもとにして、臨床倫理のアプローチを教授する。
基礎看護学実習Ⅰ	小沢 久美子	1	専門教育科目	看護学科	看護師として総合病院に勤務。臨床経験をもとに、看護師という職業や看護の役割、看護活動の実際について理解が深まるように助言する。
基礎看護学実習Ⅱ	小沢 久美子	2	専門教育科目	看護学科	看護師として総合病院に勤務。臨床経験をもとに受け持ち患者の看護について理解が深まるように助言する。
成人看護学概論	市川 裕美子	2	専門教育科目	看護学科	担当教員は30年以上の実務実績を有する。
成人看護援助論Ⅰ	坂本 弘子	2	専門教育科目	看護学科	看護師として実務経験がある。
成人看護援助論Ⅱ	市川 裕美子	2	専門教育科目	看護学科	看護師として総合病院に勤務。医療機関での実務経験は、急性期病棟、慢性期病棟、混合病棟、ICU、手術室、リハビリテーション病院などであり、それらの経験をもとに授業展開に活かしている。
成人看護学実習Ⅰ	市川 裕美子	3	専門教育科目	看護学科	担当教員全員が看護師として病院勤務の経験がある。それに基づいて実習指導を行う
成人看護学実習Ⅱ	坂本 弘子	3	専門教育科目	看護学科	担当教員全員が看護師としての病院勤務の実務経験がある。それに基づいて成人看護学について実習指導を行う
高齢者看護学概論	切明 美保子	2	専門教育科目	看護学科	看護師としての実務経験を踏まえて話をする。
高齢者看護援助論	切明 美保子	2	専門教育科目	看護学科	看護職として総合病院に勤務。医療機関での実務経験をともに高齢者看護について話をする。
高齢者看護学実習Ⅰ	切明 美保子	1	専門教育科目	看護学科	看護職として病院や高齢者施設へ勤務。実務経験をともに高齢者の理解について話をする。
高齢者看護学実習Ⅱ	切明 美保子	3	専門教育科目	看護学科	看護師として病院に勤務。医療機関での実務経験をともに高齢者の理解について話をする。
小児看護学概論	田中 克枝	2	専門教育科目	看護学科	担当教員は看護師として勤務経験ある。実務経験をともに講義・演習を行っている。
小児看護援助論	田中 克枝	2	専門教育科目	看護学科	田中（克）、山野内、佐々木は看護師としての実務経験があり、田中完は小児科医として現在も勤務し、それに基づき講義・演習を行っている。
小児看護学実習Ⅰ	田中 克枝	1	専門教育科目	看護学科	総合病院の小児科病棟や救急外来の看護師、乳児健診における乳幼児とその保護者への育児相談の経験や、小児保健や小児看護に関わる実質的な経験に基づき授業を展開する。
小児看護学実習Ⅱ	田中 克枝	1	専門教育科目	看護学科	総合病院の小児科病棟や救急外来、小児外来の乳児健診、乳児と保護者への育児相談などを看護師として経験しており、小児保健および小児医療の実際について臨地実習指導者と協力し教育する。
母性看護学概論	高橋 雪子	2	専門教育科目	看護学科	助産師・看護師としての臨床経験や性教育に携わって30年以上の経験から、講義をする。
母性看護援助論	坂本 保子	2	専門教育科目	看護学科	産科領域における臨床経験から講義を行う。
在宅看護学概論	壬生 寿子	2	専門教育科目	看護学科	看護師資格取得により、多種多様な場での活動が期待される。
在宅看護援助論	壬生 寿子	2	専門教育科目	看護学科	看護師としての実務経験を活かし、指導を行っている。
在宅看護学実習	壬生 寿子	2	専門教育科目	看護学科	訪問看護ステーション指導者と担当教員が連絡、情報交換を密にして指導を行っている。
統合看護論	川野 恵智子	1	専門教育科目	看護学科	急性期病院での臨床経験と認定看護管理者としての看護管理の経験をもとに、看護職が置かれている看護の現場を包括的視点でとらえた構成で教授する

チーム医療論	高橋 正知	1	専門教育科目	看護学科	高橋正知の担当回について、大学病院勤務の実務経験を活かし、チーム医療の理念、目的、保健医療福祉制度における専門職と役割、および医療安全・医療経済について教授している。 久保 宣子の担当回について、大学病院と市中病院勤務の看護経験を活かし、チーム医療の理念、目的、保健医療福祉制度における専門職と役割、および医療安全・医療経済について教授している。
医療安全論	川野 恵智子	1	専門教育科目	看護学科	医療従事者としての経験から、医療現場の安全な医療の提供への取り組みと現状について教授する。
看護管理論	市川 裕美子	1	専門教育科目	看護学科	担当教員は病院勤務経験、看護管理者としての経験もある。その経験に基づいて講義を行う。
看護教育論	田中 克枝	1	専門教育科目	看護学科	看護師の臨床経験や看護教員としての実務経験を生かして、看護教育学の話をする。
家族看護論	田中 克枝	1	専門教育科目	看護学科	担当者は看護師としての勤務経験があり、家族看護学会にも所属し、実務経験をともに教授する。
リハビリテーション看護	市川 裕美子	1	専門教育科目	看護学科	担当教員全員は、病院勤務の実務経験がある。その経験に基づき講義する。
緩和ケア論	市川 裕美子	1	専門教育科目	看護学科	看護師としての実務経験あり。それらの経験をもとに緩和ケア、エンド・オブ・ライフケアについて講義する
災害看護活動論	坂本 弘子	1	専門教育科目	看護学科	看護師・救急救命士・応急手当普及員の資格を持ち、長い臨床経験をもとに、災害時に必要な救急看護について話しをする。
国際看護活動論	久保 宣子	1	専門教育科目	看護学科	看護師として総合病院に勤務。医療機関での実務経験をもとに国際看護について話をする。
僻地看護活動論	壬生 寿子	1	専門教育科目	看護学科	一部、実際に看護活動をしている看護師のゲストティーチャーが講義する。
統合看護実習	川野 恵智子	2	専門教育科目	看護学科	担当教員全員が看護師として病院勤務経験がある。それに基づいて実習指導を行う。
公衆衛生看護学概論	古館 美喜子	2	専門教育科目	看護学科	看護職として大学病院、企業等に勤務。実務経験をもとに公衆衛生看護学概論について講義を行う。
公衆衛生看護支援論	古館 美喜子	2	専門教育科目	看護学科	看護職として大学病院、企業等に勤務。実務経験をもとに公衆衛生看護支援論に関する講義を行う。
公衆衛生看護学概論	古館 美喜子	2	専門教育科目	看護学科	看護職として大学病院、企業等に勤務。実務経験をもとに公衆衛生看護学概論に関する講義を行う。
公衆衛生看護学実習Ⅰ	古館 美喜子	2	専門教育科目	看護学科	看護職として医療機関に勤務。実務経験をもとに公衆衛生看護学実習Ⅰに関する講義・演習を行う。
公衆衛生看護学実習Ⅱ	古館 美喜子	3	専門教育科目	看護学科	看護職として医療機関に勤務。実務経験をもとに公衆衛生看護学実習Ⅱに関する講義・演習を行う。
看護学研究法	小沢 久美子	2	専門教育科目	看護学科	看護師として総合病院に勤務。臨床経験をもとに看護ケアの質を高めるための看護研究について理解が深まるように教育する。
看護卒業研究（高橋正知）	高橋 正知	2	専門教育科目	看護学科	指導教員全員、看護師または医師として実務経験があり、それらもどつて看護研究の指導を行っている。
公衆衛生看護支援論Ⅰ	古館 美喜子	1	専門教育科目	看護学科	看護職として医療機関に勤務。実務経験をもとに公衆衛生看護支援論Ⅰに関する講義・演習を行う。
公衆衛生看護支援論Ⅱ	古館 美喜子	1	専門教育科目	看護学科	看護職として医療機関に勤務。実務経験をもとに公衆衛生看護支援論Ⅱに関する講義・演習を行う。
公衆衛生看護学活動展開Ⅰ	古館 美喜子	1	専門教育科目	看護学科	看護職として大学病院、企業等に勤務。実務経験をもとに公衆衛生看護学活動展開Ⅰに関する講義を行う。
公衆衛生看護学活動展開Ⅱ	古館 美喜子	1	専門教育科目	看護学科	看護職として医療機関に勤務。実務経験をもとに公衆衛生看護学活動展開Ⅱに関する講義・演習を行う。
公衆衛生看護学実習	古館 美喜子	1	専門教育科目	看護学科	看護職として医療機関に勤務。実務経験をもとに公衆衛生看護学実習に関する講義・演習を行う。
コミュニケーション論	田中 克枝	1	専門教育科目	看護学科	担当教員は看護師としての実務経験があり、実務経験をともに教授する。